

ぐるぐる巻きにしないエアコン配管の保護カバー

特許権者：三宅 比名美

エアコンの室外機と室内機とを結ぶ冷媒のパイプは、銅できていて、中を通る低温の冷媒を外気から保護するために、発泡スチロールや発泡ウレタンなどの断熱材を巻いてある。そしてこの断熱材の周りを更にテープでらせん状に巻いて保護するのが普通である。

しかし長いパイプにかぶせる断熱材は、簡単にはめられるようにC型断面にするなどの工夫がされているが、テープのほうは全長にわたってぐるぐる巻きつけるので非常に手間がかかる仕事である。

本発明はこのらせん状に巻くテープの代わりに、ちょうど長いストッキングを輪型にしておいてつま先から順に伸ばすことでいわゆるデンセンを防ぐ方法と同じに、柔軟で伸縮性のあるプラスチックフィルムなどをリング状に丸め、これを一番端にはめてから順次断熱材に沿って伸ばしていくというものである。

これによって作業能率は大幅に改善され、また、並行する2本のパイプをひとまとめにして大きい径のフィルムリングで束ねることも可能である。

このようにリング状に丸めた材料はコンパクトで、保管や持ち運びにも便利だという特長を持っている。

patent review

用語解説

エラストマー
ゴムに代表される常温で強い弾性を持つものの総称であり、現在では合成樹脂が多く使われている

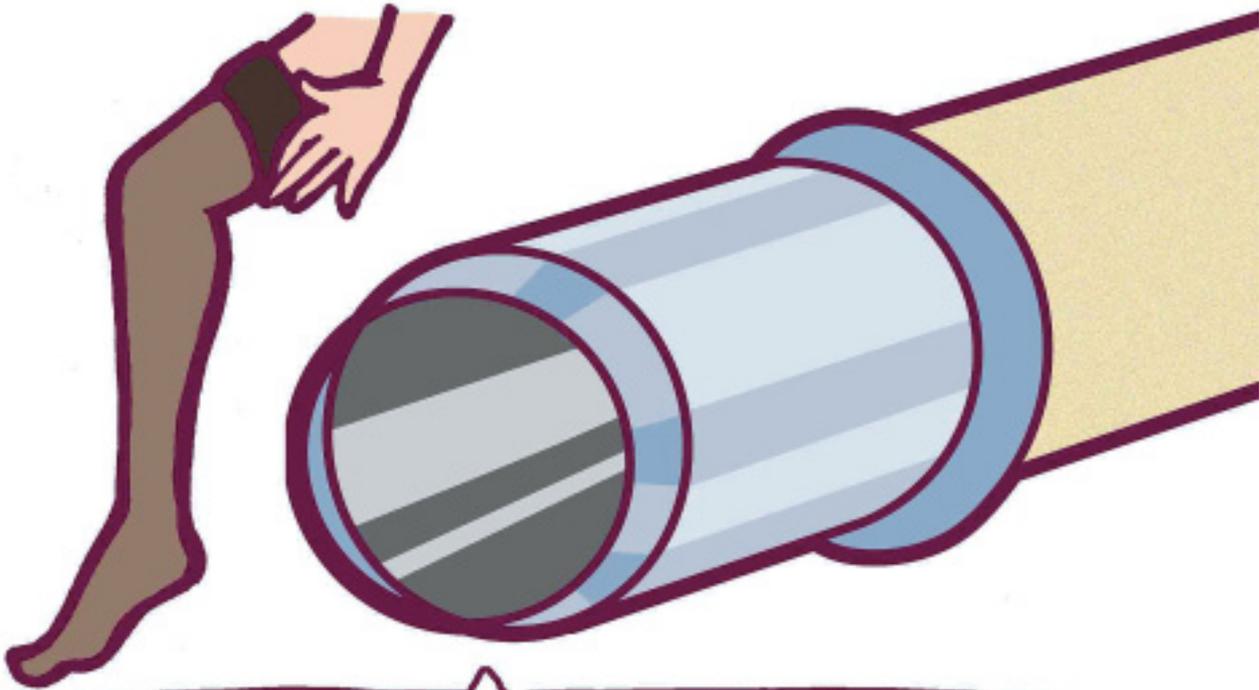
スパンデックス
わが国ではポリウレタン繊維と呼ぶものを米国ではスパンデックスと呼ぶ。ゴムと同様の弾性を持っている

ユーザー業界	活用アイデア
 繊維・紙	配管の保護チューブ 取付けの作業性が良い、エアコンの配管保護チューブを生産販売する
 化学・薬品	物干し竿の保護チューブ 熱をかけずに済み、取付け時に簡単にはめられる保護チューブを製造し販売する
 繊維・紙	
 化学・薬品	パイプの滑り止めカバー 手すりなどの円柱に巻きつける滑り止めカバーをこの方法で作ることができる
 生活・文化	

market potential

この保護チューブはエアコンの配管にかぶせる断熱材のために発明されたものである。これ自体は夏季を前に非常に忙しくなる取付け業者にとって大きな福音となるものであるが、周りをテープなどで保護するという用途は必ずしもエアコンだけではない。大きなものではクーリングタワーの配管や化学プラントの配管など、保護しなければならない対象はたくさんあるので、ある程度伸縮性に富んだ材料であれば、それほど多くのサイズをそろえなくても各種のパイプに合わせた部材として供給できる。

更に、通常は熱収縮チューブを使う物干し竿の被覆に応用することも可能である。



ストッキングのように被せて配管を断熱します

特 許 情 報

- ・権利存続期間：8年10ヶ月(平26.6.6満了)
- ・実施段階：実施有り
- ・技術導入時の技術指導の有無：応相談
- ・ノウハウ提供：応相談
- ・ライセンス制約条件：許諾のみ

出願番号：特願平06-122906

出願日/平6.6.6

公開番号：特開平08-035686

公開日/平8.2.6

特許番号：特許3347472

登録日/平14.9.6

特許流通データベース情報

・タイトル：エアコン配管保護用被覆体

・ライセンス番号：L2005005958

<http://www.ryutu.ncipi.go.jp/db/index.html>
からご覧になれます。

参 考 情 報

- ・特許流通アドバイザーによる推薦
- ・関連特許：あり

皆様からのお問合せを、お待ちしております。

この特許の問合せ先

稲留 ひづる
株式会社ロマックス 3 5

〒592-0014

大阪府高石市綾園7 - 6 - 41

TEL:072-263-0035 FAX:072-264-2135

E-mail:h-inatome@lomax.co.jp

もしくはお近くの特許流通アドバイザー
(P111をご覧ください)にご連絡下さい。

